

広報

TOKARA



としま

12

平成 24 年 12 月 00 日発行 (隔月発行) Toshima Village Public Relation 2012.12. No.200

がんばろう
(としま)

第6回トカラ島めぐりマラソン大会開催!





トカラふるさと会が 開催されました

11月3日に鹿児島市内のホテルで「第4回ふるさと会」が開催されました。当日は、ふるさと会員や村民など総勢186名の参加をいただきました。総会では、会長に日高利成氏が、顧問に前十島村長の敷根忠昭氏が選任されました。総会後は、来賓、島民、出身者等々を交えて懇親会が開催され、喜界島出身者の泉重光夫妻による島唄や昔を懐かしんだり

など大変盛り上がりました。島民の皆さんや出身者の皆さんがこのように一同に会する機会はそう多くはないと思います。その中で、今後の十島村について、出身者も交えて考える良い機会になったと考えております。引き続き、島民の皆さんをはじめ、関係者の皆様のご協力をお願いいたします。

参加者内訳		人数
区分		
村民		23名
ふるさと会員		123名
内訳		
口之島		24名
中之島		33名
平島		13名
諏訪之瀬		7名
悪石島		20名
小宝島		3名
宝島		14名
その他		4名
職員		36名
計		186名

第61回おはら祭り 本祭りに参加しました

11月3日、天文館一帯にて第61回おはら祭り・本祭りが開催されました。今回は去年に引き続き、島民・出身者・職員等合わせて、96名が参加しました。

り、長時間の踊りにも関わらず、「トカラ！」のかけ声に合わせて、生き生きと踊っていました。

参加者らは、当日早朝から役員会議室にて浴衣姿に着替え、早速10時40分から、おはら節や鹿児島ハンヤ節に合わせて、1時間半近く会場を踊り歩きました。島民の方々もこの日のために一生懸命練習して来てお

第61回おはら祭りとなり、参加した回が2回目の参加となり、参加した方々からは「また機会があれば、ぜひ参加したい!!」との声がありました。前回は引き続き十島村を広く知らせることが出来ました。参加者の皆さん、大変おつかれさまでした。



Check! 第6回トカラ島めぐりマラソン大会
 フォトギャラリーを十島村 HP にて公開中です。
 URL : <http://www.tokara.jp/> 「最新情報」内

トカラ列島で、大自然の景色を臨み 人情に触れ 汗を流す



10月29日に、「第6回トカラ列島めぐりマラソン大会」が開催されました。今回は、前大会と打って変わって快晴に恵まれ、マラソン日和のもと全島開催することができました。

今年は、総勢136名の方に参加していただき、中には、東日本大震災で被害に遭われた福島県と宮城県から3名が参加され、十島の地で汗を流していただきました。

村民からは口之島から10名、中之島から3名、平島から3名、諏訪之瀬島から1名、小宝島から2名、宝島から2名の計23名が参加しました。

今年の総合1位の方は東京都在住の立石隆也さん。前大会では、1秒差で2位という結果を



優勝者 立石隆也さんインタビュー

第6回大会優勝を果たされました東京都在住立石隆也さんにインタビューしました。

○全島トップ優勝おめでとう
 ございます。優勝のご感想は？
 昨年の大会では5島走って1秒差の2位というとても悔しい思いをして、今年はその1秒を取り返すためにさらに練習をして大会に臨んだので、全島トップでの優勝という結果にとっても感激しています。

○2大会連続出場ですが、島巡りマラソンのどういったところに魅力を感じますか？
 島めぐりマラソンの魅力は、普段なかなか行けないトカラのすべての島を1日でめぐることができるところ、全員が船で移動することで、他の参加者と交流する機会が多く、知り合いが増えるということだと思います。

○最後に（島の方々に）一言お願いいたします。
 大会中の沿道から声援だけ

○全国のマラソン大会を巡っているとのことですが、マラソンの秘訣がありましたら教えてください。
 私の場合は、出場するほとんどの大会でカメラを持ち風景を撮りながら走っています。ただ全力で走るだけでなく、風景を見たり、沿道の応援に応えながら走るということがマラソンを楽しむ秘訣でしょうか。

でなく、お弁当づくり、出港時の演奏の披露、岸壁の端までの見送りなど、大会を盛り上げていただきありがとうございます。この感動をいろいろな人に伝えていきたいと思っています。

立石さん、ご協力ありがとうございました。

立石さんのブログで今大会の写真を掲載されています。ぜひ、チェックしてみてください。
 「マラソン遠征記」 <http://blog.goo.ne.jp/yakatarunner>



残し、今年は念願の初優勝されました。立石さんおめでとうございませう。

また、今年の最高齢ランナーは、前回も出場された鳥取県在住の桐谷光治さんで、83歳という高齢ながら見事な健脚を披露していただきました。

参加者の皆様、道中でご声援をいただいた皆様、お疲れ様でした。また、宝島婦人会をはじめ、多くの皆様にご協力いただきました。本当にありがとうございました。



表彰・記録

順位	都道府県	氏名	レコード
男子の部	1位	東京都 立石 隆也さん	1時間 37分 17秒
2位	福島県 富永 昌さん	1時間 41分 19秒	
3位	鹿児島県 酒匂 洋一さん	1時間 43分 00秒	
女子の部	1位	山口県 杉山 智子さん	2時間 07分 34秒
2位	福岡県 小谷 鎮代さん	2時間 10分 07秒	
3位	鹿児島県 古江 泰子さん	2時間 28分 02秒	
チームの部	1位	チーム 神戸 (5名)	1時間 50分 36秒
2位	ボルケン 2012 (3名)	1時間 52分 16秒	
3位	野 生 牛 (2名)	2時間 11分 33秒	
パフォーマンス賞	鹿児島県	上村 定行さん	
長 寿 賞	鳥取県	桐谷 光治さん	
遠くから来てくれてありがとう賞	福島県	富永 昌さん	
	福島県	鈴木 敏平さん	
	宮城県	高橋 秀憲さん	
がんばったで賞	群馬県	和泉 俊子さん	
	長崎県	太田 三枝子さん	
	鹿児島県	後藤 紀美香さん	



「宝島女神山の森林植物群落」
 が9月19日、国の天然記念物に指定されました。
 女神山（根上山）は宝島の集落の西方に位置し、標高130mの円錐形をしたピロウ樹が茂る山で、宝富士とも呼ばれていました。山全体が聖地をなしており島民から巫女が男たちの航海安全を祈願する聖なる森として崇拝されています。こういった山の信仰は、宝島だけに限らず、他島でも根上山（ネガミヤマ・メガミヤマ・オガミヤマ等）として崇拝されています。

「宝島女神山の森林植物群落」 国の天然記念物に



「トカラ列島宝島バナナコンフィチュール」が県観光連盟会長賞を受賞しました。
 トカラ列島宝島バナナコンフィチュールは宝島の本名一竹さんが製造したもので露地栽培された島バナナを使い、風味・食感をそのままに、ゲル化剤などを使用せず、島バナナならではのとろみを生かした、自然な甘さと濃厚なうま味がたつぷりのジャムです。「オレインジ」「シナモン」「奄美の黒糖」「クラッシュナッツ」「チョコレート」とバリエーションも5種類と豊富で、パンやヨーグルトと一緒に食べると格別で、ケーキの素材にもお勧めできるそうです。これらのことが評価され、県観光連盟会長賞を受賞されました。本名さん、おめでとうございます。

▶ 右写真：今回受賞した特産品
 ◀ 左写真：特産品を製造した本名一竹さん家族

本名さんの「島バナナコンフィチュール」が 観光連盟会長賞受賞！



口之島



諏訪之瀬島



口之島



平島

各島で秋の大運動会が盛大に開催されました。



諏訪之瀬島



大運動会之島



宝島



小宝島



中之島



悪石島



宝島

大運動会、おつかれさまでした!!
 今年も各島で秋の大運動会が盛大に開催され、各島とも地域が一体となり、白熱した競技が繰り広げられました。児童・生徒たちは、日頃の練習や準備等に一生懸命取り組み、応援合戦やリレー、徒競走など様々な種目で大活躍でした。今年も、中之島・悪石島にて、島外からの運動会参加者に対し、各ふるさとづくり委員会から船運賃等の助成があったこともあり、島外の親族や出身者が大勢参加したため、非常に賑やかで活気のある運動会となりました。参加された方々からは「非常に心に残り楽しかった。（運賃助成等を）毎年してほしい。」との声もあり、大好評のようでした。
 地域住民をはじめ、多くの方々のご協力により、例年同様、盛大に開催された秋季大運動会。各校ともに地域の熱気や島のまとまりを強く感じる素晴らしい運動会となったようです。

ようこそトカラへ! Welcome to TOKARA!

ここでは、本村にU・Iターンされた方々を紹介します。



中之島
加藤 あずみ さん

【質問1】定住の決め手を教えてください。
名古屋に生まれ育ち、20代から東京でフリーライターをしていましたが、いつかはきれいな海のそばで暮らしたいと夢見ていました。今年2月、移住を考えて中之島を訪れたら、海も山も森も、見る景色ひとつひとつがとても居心地よかったです。『夕焼け小焼け』のチャイムが鳴ったら自転車で温泉まで走って、白濁のいいお湯に浸かりながら島の人たちとお喋りするのほんとうに楽しくて、「この島で暮らしたい!」と心が決まりました。

【質問2】「これからの目標・夢は何ですか?」

8月から高尾地区の農園で働いています。鳥暮らしも農業も初めてで失敗ばかりの未熟者ですが、かんきつ類のイキキとした新芽を見ると癒されます。島のみなさんいろいろな教わりながら、90歳の婆ちゃんになっても青空の下で働けるたくましさを感じたいです。夢は、島でとれたての果物のジュースや野菜料理を提供できる「トカラ食堂」を開くこと。どうか長い目で見守ってください。よろしくお願ひします!

【質問3】最後に何か一言お願ひしますか?

トカラの「よ」を知るきっかけになればと、10月開催の「トカラ列島島めぐりマラソン大会」に参加しました。各島のみなさんのおかげで、無事、完走できました。温かいご声援とおもてなし、ありがとうございます!

友好島民の鈴木俊男さんから フェリーとしまに本の寄付をいただきました。

友好島民の鈴木俊男さん（山形県在住）からフェリーとしまにほんの寄付をいただきました。鈴木さんには、これまでも、本の寄付をいただいたり、十島村PRのためフラワー長井線車内のつり革オーナーをしていただいたり、十島村の応援をしていただいております。本当にありがとうございます。引き続きこれからもトカラの応援、よろしくお願ひします。



H24十島村臨時教育委員会開催

開催日時 平成24年10月5日（金）

16時〜

開催方法 テレビ会議

出席者 5名の全委員

（坂元勇、用澤満男、羽生慎、福島隆志、原口英典）

議案 教育委員長、同職務代理者の互選
委員長 坂元勇氏（全会一致）
同職務代理者 用澤満男氏
（全会一致）

九電から今冬における節電へのご協力のお願ひ

～お願ひの内容～

お客さまの生活・健康や経済活動に支障のない範囲で、節電へのご協力をお願いいたします。具体的には寒さが厳しくなり電力需要の増加が予想される、翌年3月29日（金）までの間（年末年始12/31（月）～1/4（金）を除く）の平日8時から21時において、昨年冬にお取り組みいただいた相当の節電に、ご協力いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】九州電力株式会社鹿児島営業所

tel : 0120-986-804

中之島 園川さんのCMが 「アイデア賞」を受賞しました!

KKBの第11回ふるさとCM大賞2012で、中之島の園川さきりさんの制作したCMが「アイデア賞」を受賞しました。園川さん、おめでとうございます。園川さんからコメントをいただきましたので、掲載させていただきます。

「この度はふるさとCM大賞の「アイデア賞」という賞をいただきまして、ありがとうございます。CM大賞という企画が毎年あることを知っていましたが、十島村の応募作品が少ないことが残念に思い今回制作させていただきました。

7つの有人島を紹介した映像でしたが、このCMを作るにあたり最も重要だったのはアイデアや構成ではありません。それは各島の有志の方々が「我が島といえばココ!」という映像を撮ることに協力いただいたことです。

本当にありがとうございます。
十島村の誇るべき特徴は、7つの島がそれぞれ独自性を持ちながらも根底では太い絆で結ばれているという全国でもまず見られないところだと思います。もし、またCMを作る機会に恵まれましたら、そんなことをもって表現した作品が作れたらいいなと思っています。

中之島
園川さきり

▼写真は園川さんが制作したCMです。



Check! KKBのふるさとCM大賞特設サイトにて園川さんの制作したCMが公開中です!
<http://www.kkb.co.jp/event/cm2012/index.php>



宝島の松下貞視さん、中之島的小林義光さんが 旭日章を受勲されました。

宝島の松下貞視さんと中之島的小林義光さんが地方自治への貢献で旭日章を受勲されました。

松下貞視さんは、昭和43年から平成4年までの間、通算20年に渡り村議会議員として活動され、また、総務委員会委員長、経済委員会委員長などの要職も歴任され、十島村の住民福祉の向上や村政の発展さらには、産業・文化などの向上に大きく貢献されました。

小林義光さんは、昭和49年から平成16年までの間、通算28年に渡り選挙管理委員として公正な立場で活動を続け、住民の福祉の向上、公正な選挙の推進、官許管理委員会の健全な運営に日夜努力されました。

以上の通り、お二人とも広く地方自治の発展に尽くされてきました。その功績を買われ、松下さんは平成24年10月1日付けで、小林さんは平成11年3月付けで内閣総理大臣名で叙勲を受けられました。松下さん、小林さん、おめでとうございます。

旭日章とは

社会の様々な分野における功績のないように着目し、顕著な功績を挙げた者に対して授与される旭日章のうちの一つです。

平成23年度 決算

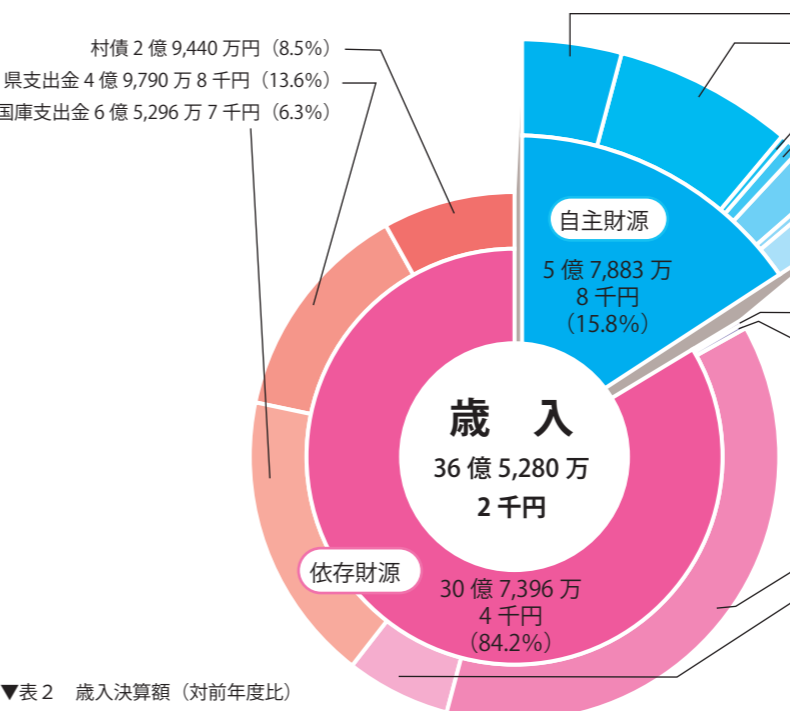
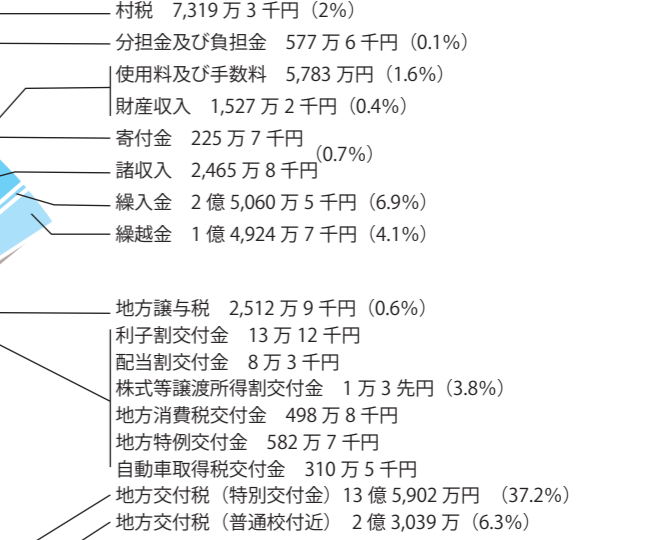
平成23年度の決算がまとまり、9月議会定例会において承認されましたので、村が昨年度に行った主な事業と一般会計の歳入・歳出状況についてお知らせいたします。

村の平成23年度決算がまとまり、先に開かれた村議会定例会で認定されましたので、村の歳入・歳出状況についてお知らせします。

特別会計も含めた歳入歳出額および前年度との比較については、次の表1のようになっています。

歳入歳出差引額のうち、一般会計では、1億5,200万9千円を翌年度繰越事業の財源として繰越し、3700万円を基金に積立て、3645万9931円を平成24年度に繰越し、国民健康保険特別会計では、1600万円を基金に積立て、335847円を平成24年度に繰り越しています。

平成23年度の一般会計決算額は、歳入総額36億5,280万1604円、歳出総額34億7,413万2673円、歳入歳出差引額1億7,866万8931円であり、これら翌年度（平成24年度）の事業に繰越すべき財源1億5,200万9千円を差し引いた実質収支額は73,455万9931円です。



▼表1 会計ごとの決算状況 (単位: 円)

会計名称	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
一般会計	3,652,801,604	3,474,132,673	178,668,931
(前年度比)	153,680,802 (4.4%)	158,258,940 (4.8%)	△4,578,138 (△2.5%)
国民健康保険特別会計	104,347,561	88,011,714	16,335,847
(前年度比)	△5,493,638 (△5.0%)	△10,797,703 (△10.9%)	5,304,065 (48.1%)
船舶交通特別会計	907,543,667	846,274,164	61,269,503
(前年度比)	1,526,523 (0.2%)	△47,474,612 (△5.3%)	49,001,135 (399.4%)
介護保険特別会計(事業勘定)	76,056,856	59,907,885	16,148,971
(前年度比)	△6,760,073 (△8.2%)	△15,765,117 (△20.8%)	9,005,044 (126.1%)
介護保険特別会計(非7勘定)	1,069,203	1,069,203	0
(前年度比)	380,512 (55.3%)	380,512 (55.3%)	増減なし
簡易水道特別会計	85,944,280	85,944,280	0
(前年度比)	22,719,342 (35.9%)	22,719,342 (35.9%)	増減なし
後期高齢者医療特別会計	6,382,202	6,273,390	108,812
(前年度比)	△1,191,169 (△15.7%)	△1,232,825 (△16.4%)	41,656 (62.0%)
合計	4,834,145,373 (3.5%)	4,561,613,309 (2.4%)	272,532,064 (27.5%)

▼表2 歳入決算額 (対前年度比) (単位: 千円)

区分	費目	歳入決算額 23年度	歳入決算額 22年度	増減額
自主財源	村税	73,193	76,570	△3,377
	分担金及び負担金	5,776	1,997	3,779
	使用料及び手数料	57,830	54,801	3,029
	財産収入	15,272	19,243	△3,971
	寄付金	2,257	996	1,261
	繰入金	250,605	378,548	△127,943
	繰越金	149,247	84,381	64,866
	諸収入	24,658	58,173	△33,515
	【自主財源計】	578,838	674,709	△95,871
	地方譲与税	25,129	25,325	△196
依存財源	利子割交付金	131	215	△84
	配当割交付金	83	28	55
	株式等譲渡所得割交付金	13	31	△18
	地方消費税交付金	4,988	4,824	164
	自動車取得税交付金	3,105	3,721	△616
	地方特例交付金	5,827	4,038	1,789
	地方交付税（普通交付税）	1,359,020	1,444,627	△85,607
	地方交付税（特別交付税）	230,393	241,015	△10,622
	国庫支出金	652,967	484,304	168,663
	県支出金	497,908	397,084	100,824
村債	294,400	219,200	75,200	
【依存財源計】	3,073,964	2,824,412	249,552	
合計	3,652,802	3,499,121	153,681	

2年連続で村税収入は減少

村の基本的な自主財源である村税は、前年度と比較して337万7千円(4.4%)減額の決算となりました。村民税については、個人所得割で前年度比4.6%の減、法人税割で55.9%の大幅減となり、全体で9.7%の減となっています。また、村税の62.2%を占める固定資産税については、土地および償却資産の減少が影響して、前年度比2.3%の減となっています。

地方交付税は5.7%の減少

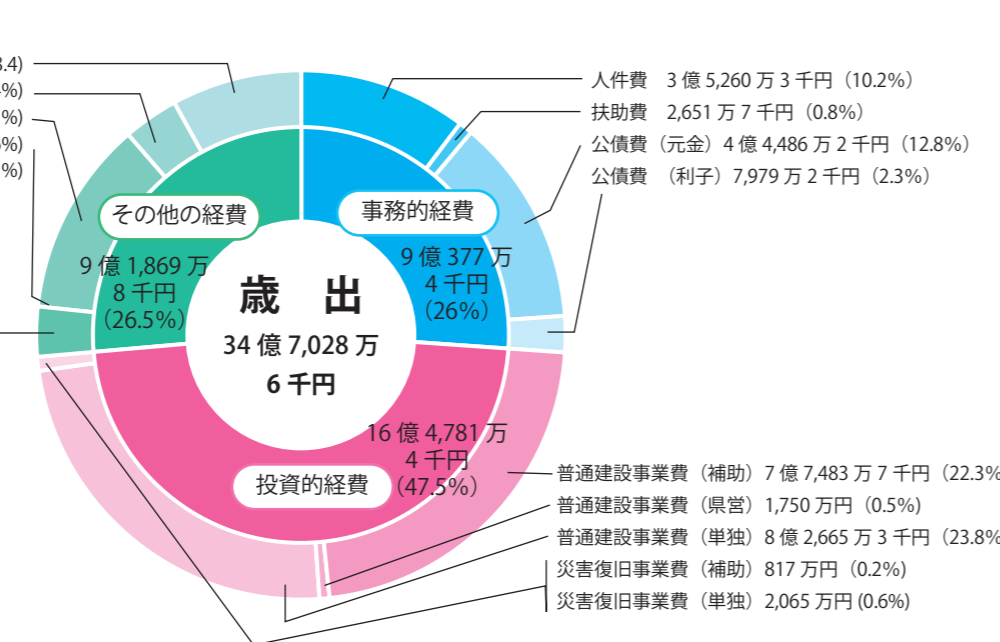
地方交付税は、前年度と比較して9622万9千円の減額決算となりました。普通交付税については、特例的に措置されている雇用対策関連の需要額が減少したことが影響し、13億5902万円で、前年度と比較して8560万7千円(5.9%)の減となっています。特別交付税については、2億3039万3千円で、前年度と比較して、1062万2千円(4.4%)の減となっています。

国庫支出金は大幅増

国庫支出金は、港湾建設費国庫補助金の大幅な増加が影響して、前年度と比較して1億6866万3千円(34.8%)の増となっています。県支出金は、特定離島ふるさとおこし推進事業などの大幅な増加が影響して、前年度と比較すると1億82万3千円(25.4%)の増となっています。

人件費は微増

人件費は、職員給は減少しているものの議員年金制度の廃止による共済費の増、および地方公務員共済組合等負担金の増の影響で、前年度と比較すると321



▼表3 性質別歳出決算額 (対前年度比) ※地方財政状況調査より(単位: 千円)

会計名称	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
一般会計	3,652,801,604	3,474,132,673	178,668,931
(前年度比)	153,680,802 (4.4%)	158,258,940 (4.8%)	△4,578,138 (△2.5%)
国民健康保険特別会計	104,347,561	88,011,714	16,335,847
(前年度比)	△5,493,638 (△5.0%)	△10,797,703 (△10.9%)	5,304,065 (48.1%)
船舶交通特別会計	907,543,667	846,274,164	61,269,503
(前年度比)	1,526,523 (0.2%)	△47,474,612 (△5.3%)	49,001,135 (399.4%)
介護保険特別会計(事業勘定)	76,056,856	59,907,885	16,148,971
(前年度比)	△6,760,073 (△8.2%)	△15,765,117 (△20.8%)	9,005,044 (126.1%)
介護保険特別会計(非7勘定)	1,069,203	1,069,203	0
(前年度比)	380,512 (55.3%)	380,512 (55.3%)	増減なし
簡易水道特別会計	85,944,280	85,944,280	0
(前年度比)	22,719,342 (35.9%)	22,719,342 (35.9%)	増減なし
後期高齢者医療特別会計	6,382,202	6,273,390	108,812
(前年度比)	△1,191,169 (△15.7%)	△1,232,825 (△16.4%)	41,656 (62.0%)
合計	4,834,145,373 (3.5%)	4,561,613,309 (2.4%)	272,532,064 (27.5%)

▼第4表 主な財政指標の村と県内町村平均比較 (単位: %)

財政指標名	村	町村平均
財政力指数(3カ年平均)	0.06	0.19
経常収支比率	71.6	88.7
実質公債費比率(3カ年平均)	△6.3	12.2

▼第5表 基金(貯金)の状況

区分	現在高(千円)	前年度比増減率(%)
財政調整基金	433,000	△13.2
減債基金	538,000	10.2
特定目的基金	1,606,591	6.1
定額運用基金	478,155	△0.1
合計	3,055,746	2.6

▼第6表 地方債(借金)の状況

区分	残高(千円)	前年度比増減額(千円)	前年度比増減率(%)
一般会計	5,012,985	△150,462	△2.9
船舶交通特別会計	132,558	△88,570	△40.1
簡易水道特別会計	127,717	8,174	6.8
合計	5,273,260	△230,858	△4.2

村の財政の健全性は上昇

村財政の健全性を示す主な指標はおおむね健全な数値を表しています。

収支を比較し余裕の程度を示す財政力指数は、全国でも下に位置しています。

財政の柔軟性、支出の自由度を見る経常収支比率は、県内町村平均よりも低く、自由度が高いことがわかります。

借金の割合をみる実質公債費比率は、全国でも上位に位置しています。

基金の現在高は増加し、地方債の残高が減少していますので、健全性は高まっているといえます。

普通建設費は大幅増

普通建設費は、補助港湾建設費で前年度比4億8128万円増が影響し、前年度と比較すると5億1869万3千円(47.1%)の増額決算となっています。

公債費は大幅減

公債費は、前年度は元金3億円の繰上償還をしましたが本年度の繰上償還はなかったため、前年度と比較すると3億1175万2千円(37.3%)の減額決算となっています。



▲第10回全国和牛能力共進会出発式の様子。写真左の方が久保五郎さん。



平成24年10月25日(木)から29日(月)に開催された第10回全国和牛能力共進会長崎県大会に十島産牛「みちよ」が出場しました。「みちよ」は、悪石島の坂元平治さんが子牛競りで出品し日置市の久保五郎さんに買い取られ、成牛になったもので、鹿児島島の若雌の2の審査区で、優勝しました。今大会では、残念ながら優勝を逃したものの、「優等賞」を受賞し、十島産牛を大いにPRしていただきました。坂元平次さん、久保五郎さん並びに関係者の方々に感謝申し上げます。

十島産牛が第10回全国和牛能力共進会に出場しました。

トカラふるさとづくり寄附金

“子どもたちの健全育成及び健康増進に関する事業”に

100万円のご寄附をいただきました。



▲寄附者
久木田親重様
(写真はご本人の許可を得て掲載させていただいております。)

11月22日付で「トカラふるさとづくり寄附金」の“子どもたちの健全育成及び健康増進に関する事業”に100万円のご寄附をいただきました。寄附をされた方は、久木田親重様で昨年も同事業に100万円を寄附していただいております。ご寄附にあたり、久木田様からコメントをいただきましたのでご紹介いたします。

十島村の皆様へ

私は鹿児島市生まれです。大分前からのことで記憶が定かではないのですが十島村の『トカラ』という文字が頭から離れません。十島村のホームページをよく見ます。皆様が生生活の場としている十島村は自然豊かであると同時に厳しい自然の中でもあることが他所に住む私には理解できていないのかもしれない。医師としての協力ができずにおりせめて『ふるさと納税』にて少しでもお役に立てればと思っております。久木田親重

いただいた寄附金は、魅力あるむらづくりの為に有効に活用させていただきます。
久木田様、ありがとうございました。

～トカラふるさとづくり寄附金の現在の申込状況について～

平成24年11月末現在の今年度中の申込み状況は、30件、327万8,200円となっております。

10万円以上	5万円以上	5万円未満	合計
3人 2,400,000円	7人 398,400円	20人 479,800円	30人 3,278,200円
	(6人) (344,600円)	(23人) (759,600円)	(23人) (759,600円)

▽寄付申込額別件数(平成24年11月現在) ※()は村職員の寄付者数、及び寄付額

村税等各種料金の100%収納完了にご理解とご協力をお願いします。

納税はお済みですか？

村県民税	未納額	1,397千円
固定資産税	未納額	1,014千円
軽自動車税	未納額	66千円
水道使用料	未納額	92千円
国民健康保険税	未納額	1,650千円
介護保険料	未納額	179千円

平成24年度 11月末現在

本村において、貴重な自主財源である村税等各種料金の滞納金や、義務を果たさず、権利だけを主張する滞納者を放置しておくことは、村財政に悪影響を及ぼすだけでなく、納期限内に納付し、遅延無く納税義務を果たされた大多数の皆さんに対して公平性を欠くこととなります。

その対策として村では村税等各種料金において滞納がある場合、村が単独で交付、支給する一部の補助金、貸付金、及び貸付金の支給において停止、制限することとしています。

滞納税等のある方は、早急且つ確実に納入していただきますようお願いいたします。

平成23年度決算財政健全化比率等の状況について報告いたします

1 財政健全化比率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づく、平成23年度決算における十島村の健全化判断比率は、4指標とも適正基準の範囲内となっています。

もし、これらの判断比率が基準値を超えた場合は、それぞれの基準に応じた計画を策定し、財政の健全化または財政再建に取り組みなければならぬこととなっています。財政再建団体になると税や住民サービスの見直しが必要となるほか、村の借金も制限されます。

・実質赤字比率

一般会計の赤字の程度を示します。数値が大きいほど財政運営が深刻化していることとなります。平成23年度は黒字のため該当しませんが、数値化すると△4.79%（前年度△4.17%）となります。

・連結実質赤字比率

特別会計や企業会計など全ての会計

（一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療保険特別会計、船舶交通特別会計、簡易水道特別会計）を合算して、村全体の赤字の程度を示します。平成23年度は黒字のため該当しませんが、数値化すると△10.91%（前年度△6.04%）となります。

・実質公債費比率

一般会計が支払わなければならない借入金の返済額や特別会計の元利償還金に關係する繰出金などこれに準じる額の大きさを示します。数値が大きいほど資金繰りが悪化していることとなります。平成23年度の村の3カ年平均は△6.3%（前年度△3.1%）で、適正基準の範囲内となっています。

・将来負担比率

借入金や退職手当の支給予定額、特別会計の借入金に關係する一般会計からの繰出金など将来的に支出が見込まれる現時点での残高を示します。数値が大きいほど将来、財政を圧迫する可能性があります。

2 公営企業の資金不足率

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」に基づく、平成23年度決算における十島村の公営企業会計の資金不足率は、経営健全化基準の範囲内となっています。

もし、この資金不足比率が基準を超えた場合は、経営健全化計画を策定し、経営の健全化に取り組みなければならぬこととなっています。経営健全化団体となると利用料金やサービスの見直しが必要となります。

・資金不足比率

公営企業の料金等の収入の規模に対する資金不足額の程度を示します。数値が大きいほど経営状況が深刻化していることとなります。平成23年度は、船舶交通特別会計、及び簡易水道特別会計ともに資金不足額はなく、経営健全化基準の範囲内となっています。

性能が高いこととなります。平成23年度は黒字のため該当しませんが、数値化すると△166.3%（前年度△161.6%）となります。

項目	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
村の数値	該当なし	該当なし	△6.3	該当なし
早期健全化基準	15.00	20.00	25.0	350.0
財政再生基準	20.0	35.00	35.0	—

項目	船舶交通特別会計	簡易水道特別会計
資金不足比率	該当なし	該当なし
経営健全化基準	20.0	—

※地方公共団体の財政の健全化に関する法律施行令第17条第3号（法非適用企業）の規定により事業の規模を算定。

九州運輸振興センターから タラップが寄贈されました

平成24年10月11日（木）、鹿児島港新港旅客待合所においてタラップの引渡式が行われました。

これは福岡市の九州運輸振興センターから離島航路を利用する島民らの安全や利便性を向上させるため、利用者の要望のもと制作され、日本財団が製作費を助成していただいたものです。タラップは階段とスロープに切替できるバリアフリー型のもので、車いす利用時はスロープの状態にでき、満潮時で急勾配になっても簡単な操作で会話に切り替えることができ、利便性の向上に非常に役立っています。



▲ タラップ引き渡し式の様子

Check! 使用済自動車等海上輸送費を補助するしくみがあります。

使用済自動車は、一時は倉庫になってもやがて、錆びてくちていきます。自分の土地であっても、やがては後悔することになります。他人の土地や公共の場であれば、なおさらのこと。近隣からも苦情がでます。

平成14年に制定された自動車リサイクル法で、消費者にリサイクル料の負担が義務づけられました。自動車の購入や車検時にリサイクル料を支払っていれば、使用済自動車を処分する場合、海上輸送費のみ負担すればよいのです。

その海上輸送費の一部を村が助成しています。

詳しくは、住民課村民室までお問い合わせください。

～処分しようとする車両はリサイクル料金が預託されていますか？～

リサイクル料金の預託の有無は、その車両ごとに識別されています。車台番号や登録番号が分かれば、次の自動車リサイクル手数料加入確認サイトで、リサイクル手数料が預託された車両であるかないかを確認できます。

▼自動車リサイクル手数料加入確認サイト
URL : <http://www.jars.gr.jp/gus/exju0010.html>

補助金の交付対象

- 十島村に住所を有していること
- 定期船「フェリーとしま」で海上輸送した費用を負担した者。

対象経費と補助率

- 対象経費は、海上輸送費のみです。処分料や陸上運送費用は対象外。
- 対象経費に10分の9を乗じて得た額で、100円未満の端数は切捨て。

二輪車リサイクルシステム

国内メーカーと輸入事業者が協力し、オートバイの適正処理と再資源化に自主的に取り組むリサイクルのしくみです。廃棄二輪車取扱店等を通じ、指定引取場所に引渡します。

- このしくみには、リサイクル料金の負担はありません。
- 店が陸上運搬する場合、陸上運送費が必要です。
- 対象車両や引取基準があります。ご注意ください。
- システムのご不明な点は、下記へお問合せください。

二輪車リサイクルコールセンター

TEL 03-3598-8075
受付時間 09:30~17:00（年末年始を除く平日のみ）
公益財団法人自動車リサイクル促進センター
<http://www.jarc.or.jp/motorcycle/>

村営定期船 フェリーとしま

平成 24 年 1 月 運行予定

鹿児島 ← 十島村 ↔ 名瀬



十島村 土木交通課 航路対策室
TEL : 099-222-2101
フェリーとしま
TEL : 090-3022-4523



日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
予定		入		出		入		出		入		出		入		出		入		出		入		出		入		出		入	
便区分				名瀬便(新)		名瀬港発午前4時	宝島便(碇泊)				名瀬便(佐2泊)		名瀬港発午前4時 宝島便(碇泊)				名瀬便(新)		名瀬港発午前4時	宝島便(碇泊)				名瀬便(新)		名瀬港発午前4時					

新規採用職員紹介

平成24年10月1日付で非常勤職員の代替看護士として採用された方を紹介いたします。



住民課
代替看護士
谷口 佳代子
(昭和35年生)

陸での医療・介護・看護を学ぶ中、若い頃奄美大島で生活した経験があります。そこは十島村に比べると大きい島で、あまり不自由を感じたことがありませんでした。今回は常勤医が島々に不在の中、島民の健康の保持・増進・疾病の予防・健康回復・苦痛の緩和・保健指導等離島を支える医療・福祉を学び看護を实践していくことが自分自身のスキルアップにもなると想いました。

全国町村監査委員協議会で表彰

全国町村監査委員協議会において町村監査委員在職7年以上で宝島の前田功一さんが、功労のあったものとして、表彰を受けられました。



※()は寄付された方

十島村の人口・世帯数 平成24年11月末現在

島名	男性	女性	人口	世帯
口之島	61	60	121	82
中之島	76	61	137	85
平島	38	27	65	37
諏訪之瀬島	36	26	62	32
悪石島	26	33	59	32
小宝島	29	29	58	31
宝島	63	55	118	72
合計	329	291	620	371

「香典返し」

次の方から香典返しとして社会福祉協議会に寄付がありました。謹んでお悔やみ申し上げます。

岩下 スガ子 さん

(岩下 秀征 さん)

編集／発行：十島村役場 総務課 広報係
〒892-0822 鹿児島市泉町 14-15
よろしければ皆様のご意見・ご感想をお聞かせください。